

# ボンジュール! フランスの 絵本たち

Bonjour! Les livres en France.

2015-7.9|木|⇒8.30|日|

開館時間：午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(ただし、祝日の7月20日は開館)

観覧料：一般800(640)円  
大学生600(480)円

※( )内は、20名以上の団体料金。

※70歳以上、18歳以下の方および中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

主催：下関市立美術館、読売新聞社、KRY山口放送

後援：在日フランス大使館、アンスティテュ・フランセ日本、

一般社団法人日本国際児童図書評議会(JBBY)

特別協力：「カストール文庫」友の会、「カストール文庫」

メディアテーク

企画協力：株式会社イデッフ



ラ・フォンテーヌの『寓話』、「長靴をはいた猫」「眠れる森の美女」「シンデレラ」などを集めたペローの『童話集』、ヴェルヌの冒険物語やマロの『家なき子』など、フランスの児童書は、日本はもちろん世界中で親しまれています。

そのフランスの絵本史に大きな一歩をしるしたのが「カ

ストール文庫」です。20世紀の初頭、今日でいう「絵本」が誕生す

る中、教育者のポール・フォシェは、ナタリー・パランやロジャンコフスキーといったロシア出身の美術家たちと組み、美しいイラストと遊びながら学べる絵本のシリーズを生み出しました。フォシェが手がけた絵本は1931年から亡くなるまでの30年余りで330冊以上にのぼり、現在まで刊行されています。

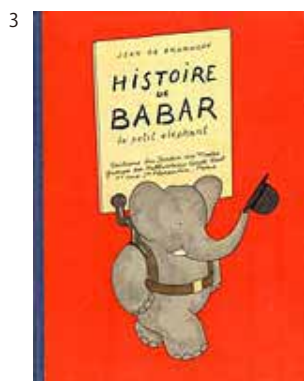
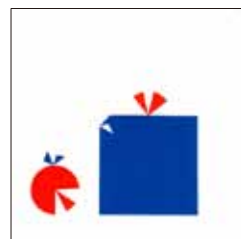
さらに、この「カストール文庫」が登場した1931年には、ジャン・ド・ブリュノフによる絵本『ぞうのババール』も出版されます。これは、妻が息子たちに話し聞かせていた子ぞうの冒険物語を元に描いた絵本で、明快な色彩や手書きの文字が印象的です。当時としては画期的な大きな判型で出版され、またたく間にミリオンセラーとなり、世界へ広まりました。

本展では発展期の絵本と「遊ぶ」絵本の系譜を、日本初出展となる原画や貴重なデッサン、冊子など約350点で紹介し、フランスの絵本の魅力を解き明かします。

出品作品

1：ナタリー・パラン『こんにちは こんにちは』表紙(原画)、1934年©Nathalie Parain, 1934 2：ベアトリス・アッピア『水のしずく』(原画)、1936年©Beatrice Appia, 1936 3：ジャン・ド・ブリュノフ『ぞうのババール』表紙、1931年(ジャルダン・デ・モード社) 4：ナタリー・パラン『お面をつくる』(原画)、1931年©Nathalie Parain, 1931 5：エレーヌ・ゲルティック『楽しい日』(原画)、1934年 6：アンヌ・ベルティエ『水曜日』試作、2010年©Anne Bertier, 2010

(1、2、4、5：カストール文庫、Archives Médiathèque Intercommunale du Père Castor, Forgenueuve, Meuzac, France)



問い合わせ：

下関市立美術館

〒752-0986 下関市長府黒門東町 1-1

電話：083-245-4131 FAX：083-245-6768

メールアドレス

kibijuts@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

ホームページ

http://www.city.shimonoseki.yamaguchi.jp/bijutsu/

# ボンジュール! フランスの 絵本たち

Bonjour! Les livres en France.

## 会期中の関連催事 のご案内

### ◇ ギャラリー・トーク (学芸員による展示解説)

日時：7月11日、8月8日（各土曜日）午後2時～

場所：美術館展示室

※参加には展示会の観覧受付が必要です

### ◇ 親子プログラム「フランス絵本展とお菓子づくり」

内容：親子で展示会を鑑賞し、パティシエールの政村 有希さん（Ant）とクッキーのアイシングに挑戦

日時：7月18日、25日、8月15日（各土曜日）午前10時～正午

場所：展示会会場および喫茶 Ant（美術館内）

対象：小学生とその保護者

参加費：展示会の観覧受付が必要（観覧料は小学生：無料、一般：800円）。アイシング用のクッキーは実費での購入（一枚50円）となります。

定員：各回5組

申込み方法：

電話、FAXあるいは直接美術館に来て、「1. 希望日、2. 氏名、3. お子さんの学年、4. 住所、5. 電話番号」を美術館にお知らせください。

申込み締切：7月15日（水曜日）（先着順）

### ◇ ワークショップ

日程：7月26日（日曜日）「セロファンで遊ぼう」、

8月2日（日曜日）「切り紙で作品をつくろう」

時間：午前10時30分～正午、午後1時～3時30分（出入り自由）

場所：美術館講堂

※参加無料、事前予約不要

### ◇ 美術講座『ボンジュール！フランスの絵本たち』開催の舞台裏

日時：8月22日（土曜日）午後2時～

講師：中村 美幸（下関市立美術館 副館長）

場所：美術館講堂

※聴講無料、事前予約不要

### ◇ トークショー「画家・石山義秀、フランス留学時代を語る」

話し手：石山 義秀（画家）

聞き手：岡本 正康（下関市立美術館 主査）

日時：8月23日（日曜日）午後2時～

場所：美術館講堂

※聴講無料、事前予約不要

お問い合わせは、  
下関市立美術館  
（電話：083-245-4131）まで。